

國學院大學文学部

# 外国語文化学科 ガイドブック

Kokugakuin University  
Department of Foreign Languages and Culture Studies

Department of Foreign Languages  
and  
Culture Studies



KOKUGAKUIN UNIV.

國學院大學

もっと日本を。もっと世界へ。



4-10-28 Higashi, Shibuya-Ku,  
Tokyo, 150-8440 Japan

VIA AIR



Contents

外国語文化学科とは ..... 3

外国語文化学科のカリキュラム ..... 4  
2つのコース/科目・単位配分/授業科目の概要

世界への扉を開く 3つの留学制度 ..... 6

外国語文化学科から世界へ！  
— 先輩たちの海外留学体験記 — ..... 8

教員紹介 ..... 12

卒業生の進路 — 主要就職・進学先 — ..... 15



## 外国語文化学科とは

近年、急速に進展しつつある国際化・高度情報化の流れのなかでは、地球上に住むすべての人々の相互依存はますます高まり、人間の精神活動に深く関わる文化もまた孤立した存在ではあり得ません。このような状況のもとでは、地域別・言語別・民族別といった従来の学問的アプローチでは十分でなく、学際的・総合的に文化を研究する必要があります。

外国語文化学科には、言語と文化を融合した多彩なカリキュラムが用意されており、自由な雰囲気の中で、幅広い範囲の学問をきめ細かく学ぶことができます。少人数教育を基盤として、従来の学問体系と同時に学際的な領域にも積極的に踏み込めるように、教員と学生が意志疎通を図ることのできる教育体制を整えています。

外国語文化学科は、高い外国語能力に裏打ちされた異文化の総合的理解と、外国文化と日本文化の比較対照を行うことを理念としています。この理念に基づく教育・研究を実践することで、國學院の伝統を継承しつつ、国際社会に対して日本文化の「創造的発信」を行うことが可能になると考えます。

外国語文化学科では、言語の習得なき文化理解、あるいは文化の理解をともなわない言語の学習はあり得ないとの立場から、言語と文化を一体のものとして捉え、総合的に教育・研究を行います。このような教育・研究を行うことによって、外国文化と日本文化の双方に通じ、国際社会のなかで主体的に異文化コミュニケーションを実践できる人材が育成されるものと信じています。



# 外国語文化学科の カリキュラム

## 2つのコース

外国語文化学科には、「**外国語コミュニケーションコース**」と「**外国文化コース**」の2つのコースが設置されています。

「外国語コミュニケーションコース」は、必修外国語(英語)および選択外国語(ドイツ語・フランス語・中国語)のコミュニケーション能力を徹底的に養い、主体的な異文化コミュニケーションを実践できる人材の育成に重点が置かれるコースです。

「外国文化コース」は、学際的・総合的に外国文化を学び、国際社会において主体的に活躍できる人材の育成に重点が置かれるコースです。1年次では外国語文化学科の学生全員が両コースの学問領域を概括的に学び、2年次から各自がそれぞれのコースに分かれて専門的な学習を進めます。

## 授業科目の概要

### 導入科目

1年次前期に開講される「外国語文化導入演習」では、高校までの学修とは異なる大学の学びへの導入を行います。外国語学修や大学での学修の基礎になる日本語運用能力を再確認し、図書館を使った文献調査の仕方やレポート作成の方法など、アカデミックスキルズを学びます。また、1年次後期に開講される「外国文化入門」では、様々なテーマを通して基礎的な外国の文化を学びます。

### 外国語基礎演習・外国語演習

1年次から4年次まで配置されている外国語演習科目は、ネイティブ・スピーカーと日本人教員が担当し、「読む・書く・聞く・話す」の4つの技能の習得を目指します。特に「英語演習Ⅰ・Ⅱ」では、基本的に「聞く・話す」技能の習得に、「英語文献演習Ⅰ・Ⅱ」では、基本的に「読む・書く」技能の習得に重点が置かれます。選択外国語(ドイツ語・フランス語・中国語)に関しても、1年次・2年次の外国語基礎演習科目においては、「読む・書く・聞く・話す」ために必要な基本的能力を徹底的に養うことに重点が置かれます。さらに「英文法」では英文法の基本を再確認し、2年次の「英語表現」・「ドイツ語表現」・「フランス語表現」・「中国語表現」では、各国語のコミュニケーション技能の実践的・総合的習得を目標とします。3年次と4年次の外国語演習科目については、総合的な言語運用能力の向上に重点が置かれます。なお、外国語コミュニケーションコースには、外国語基礎演習2科目4単位が多く割り当てられています。

## 科目・単位配分

		外国語コミュニケーション コース	外国文化コース	履修区分	
専門 教育 科目	専門基礎科目	導入科目	2単位	2単位	必修
		外国語基礎演習*	16単位	16単位	必修
			20単位以上	16単位以上	選択必修
		文化基礎演習		4単位	必修
	専門応用科目	外国語演習	8単位以上	8単位以上	選択必修
	発展科目	選択Ⅰ類	4単位以上	2単位以上	選択必修
		選択Ⅱ類	2単位以上	4単位以上	選択必修
	演習・卒業論文	外国語総合演習	4単位		必修
		文化総合演習		4単位	必修
卒業論文		8単位	8単位	必修	

※「ドイツ語演習ⅠA～ⅡB」「フランス語演習ⅠA～ⅡB」「中国語演習ⅠA～ⅡB」の履修は、共通教育プログラムの言語スキル科目群「外国語」で選択必修科目として選択した外国語と同一外国語の演習とする。

### 文化基礎演習・文化総合演習

文化演習科目では、さまざまな文化とその研究について演習形式で学びます。特に2年次の「文化基礎演習」では、文化を研究することの意義や方法など、文化の研究に必要な基本的能力を徹底的に養うことに重点が置かれ、3・4年次の「文化総合演習」では、その応用および集大成としての総合的能力を養います。なお、外国文化コースには、文化基礎演習2科目4単位が多く割り当てられています。

### 選択Ⅰ類(言語系)・選択Ⅱ類(文化系)

選択科目(言語系)には、「英米語概論」・「ドイツ語研究」・「フランス語研究」・「中国語研究」・「日本語学」・「ビジネス英語」・「Select English」、選択科目(文化系)には、「比較文化論」・「英米地域文化論」・「ヨーロッパ地域文化論」・「中国地域文化論」・「外国文学」・「情報文化論」などの科目が設置されています。

### 卒業論文

「卒業論文」(1科目8単位)は必修です。3年次の前期履修登録時点で卒業論文の履修を登録し、3年次10月には卒業論文指導教員と相談の上「卒業論文第一次題目」を教務課に提出しなければなりません。さらに4年次7月に最終的な「卒業論文第二次題目」を教務課に提出し、4年次12月までに完成させなければなりません。題目を決めるに当たっては、「外国語総合演習」・「文化総合演習」における学びを踏まえて各自が決定します。なお、卒業論文指導教員は、外国語文化学科所属の専任教員を原則としますが、文学部所属の専任教員の中からも選ぶことができます。

より詳しいカリキュラムと履修方法については、『履修要綱』を参照してください。

# 世界への扉を開く 4つ+αの留学制度

外国語の運用能力を高めるために、外国語文化学科では各国語圏への留学を推奨しています。本学の留学制度には「短期留学」「 Semester留学」「認定留学」「協定留学」「海外インターンシップ」等があります。各自の学修の目的や卒業後の進路などをよく考えた上で、積極的に参加してください。なお、詳細は国際交流課が発行する国際交流ガイドブックや、毎年4月・10月に実施する留学促進週間GO GLOBAL WEEKで確認してください。

## 1 短期留学

単位認定

2単位程度(語学科目)

夏期・春期留学は文化体験と外国語能力向上を目指して、集中的に語学を勉強する3～5週間の留学入門プログラムです。夏と春の長期休暇を利用するため、参加しやすいプログラムです。

時期	学修言語	国	大学
夏期	英語	アイルランド	ダブリンシティ大学
	英語	オーストラリア	ロイヤルメルボルン大学
	ドイツ語	ドイツ	ブレーメン大学
	フランス語	フランス	西部カトリック大学
	中国語	台湾	南台科技大学
春期	英語	マレーシア	APU大学
	英語	オーストラリア	ロイヤルメルボルン大学
	中国語	中国	復旦大学

## 2 Semester留学

単位認定

16単位程度(語学・専門科目)

Semester留学は、高い語学能力修得を目的とした1学期間(4ヶ月間)の留学プログラムです。2年次後期あるいは3年次後期に参加が可能です。

学修言語	国	大学
英語	ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学
	米国	ミズーリ大学
	カナダ	マニトバ大学
中国語	台湾	国立台湾師範大学
	中国	復旦大学

## 3 認定留学

単位認定

最大40単位(語学・専門科目)

本学に在籍しながら海外の大学に1学期間もしくは2学期間(1年間)留学し、海外大学で修得した単位を本学の単位として認定できる制度です。本学が学生交換協定を結んでいない大学への留学ができるのが最大の魅力です。また1学期間の語学留学+1年間の学部留学が可能なのは、協定留学にはない特徴です。

## 4 協定留学

単位認定

最大40単位(語学・専門科目)

本学が協定を結んだ大学に1学期間もしくは2学期間(1年間)交換留学生として派遣される制度です。協定に基づき留学先大学の学費が免除されるのが最大の魅力です。学部留学がメインですが、派遣地域によっては語学留学も可能です。

学部留学	語学留学	学修言語	国	大学
○		英語	カナダ	マニトバ大学
○		英語	ベルギー	ルーヴェンカトリック大学
○		中国語	中国	復旦大学中文系
○		中国語	中国	南開大学
○		中国語	台湾	南台科技大学
○		中国語	台湾	世新大学
○	○	ベトナム語	ベトナム	ハノイ大学
○	○	韓国語	韓国	京畿大学

※上記留学先は、これまでの実績に基づくもので、今後追加、変更の可能性もあります。

## +α その他の留学

### 1) 海外インターンシップ

2週間の英語研修+2週間の現地企業での就労体験を組み合わせた東南アジアでのインターンシッププログラムです。夏期・春期休暇中に実施します。

### 2) 日本語教育実習スタディツアー

日本語教員を目指す学生向けの海外(台湾)での教育実習です。夏期休暇中に2週間実施します。

### 3) 国際機関インターンシップ(国内)

みなとみらい地区にある国際機関(JICAやYOKE等)で夏期・春期休暇中に50~100時間のインターンシップが経験できます。



## 外国語文化学科 語学学修のモデル

\*あくまでも一つのモデルであり、外国語文化学科の学生のすべてが留学に参加するわけではありません。



※共通教育科目「Japan Studies」とは  
本学で日本語を勉強している世界からの交換留学生  
が、英語で日本文化を学ぶ授業です。英語でのディス  
カッションがメインの欧米式授業が展開されます。

留学制度の詳細については  
「国際交流ガイドブック」を参照してください。

## 国際交流ガイドブック

留学制度・国際交流  
イベント・語学試験日  
程など全ての情報がこ  
の1冊に!



配布場所  
6号館1階

オンライン版の  
国際交流ガイドブック及び  
留学相談は  
こちらのQRコードから!



## 國學院大學の留学制度は 奨学金が充実!

留学費用は海外留学の心配ごと常に上  
位。本学では学生の経済的な負担を減ら  
すための奨学金制度が充実しています。

詳細は、国際交流課が実施する各留学  
説明会や国際交流ガイドブックで確認し  
てください。

## 国際交流課と留学相談

渋谷キャンパス6号館1階にある国際  
交流課では、留学に関する個別相談を随  
時受け付けています。留学を考えている  
学生はぜひ利用してください。

## フィリピン、上海、台湾

Y.O.

私は4年生の時に一年間休学し、台湾に留学しました。留学するきっかけは、3年生になる直前の春休みにフィリピンに一ヶ月留学した時のことです。高校では英語に特化したコースで学んでいたため、留学してみたいという思いはあったものの、大学入学後、新しい生活やサークルに夢中になり後回しになっていました。春休みを利用したフィリピン留学であれば期間も短く、費用の面でも挑戦しやすいという理由でしたが、そこでの一ヶ月間は私の人生の中で最も刺激的でした。マンツーマンの授業で一日中英語に触れることもさることながら、日本人・外国人ともに様々な場所からこれまでの経歴や価値観の異なる人が集まっています。彼らとの交流は私の価値観までも変えてしまい、もっと海外に挑戦して自分を成長させたいと思うようになりました。そして3年の後期に交換留学で上海へ行きました。

英語圏ではなく中国語圏を選んだのは、第二外国語で中国語を選択していたことと、中華圏の食事や文化が好きだったからです。國學院大学の交換留学先である復旦大学は名門大学であり、先生たちもとても優しく、世界中からきた留学生と一緒に学べた時間はとても素晴らしいものでした。交換留学を終えても自分の中国語のレベルと内面の成長に納得がいかず、休学して留学した先輩や国際交流課の方に相談した結果、休学して台湾に留学することを決めました。

台湾ではエージェントを通して入学した語学学

校に通い留学生寮に住んでいましたが、郊外にあったため台湾の雰囲気も感じづらく、日本人も多い学校だったので途中で自分で学校を変えました。一人で内見に行き家を探したり語学学校を申し込んだり、ビザのことを調べたり大変なこともたくさんありました。しかし中心地にある学校に変えてからはクラスメイトと授業後に出かけたり、台湾人と遊びに行くことも増え、新しい家も台湾人とのルームシェアだったので中国語を話す機会が増えました。そして環境をより良くするために行動を起こしたことで自分に自信が持てるようになりました。留学前に台湾中国語検定のレベル4に合格するという目標を決めたことも良かったです。留学中に台湾人の友人と毎週カフェで勉強して、目標を達成できたことで自信がつけました。

休学は今では珍しくないかもしれませんが、私には勇気が必要な選択でした。しかし留学を終えてみると、「もし休学して留学せず、あの楽しい時間を味わえていなかったら」と考えると恐ろしいほど、自分の中で大事な経験になっていました。決断をする時に背中を押してくれた家族や友人、国際交流課の方、留学経験のある先輩方に感謝しています。留学や休学に一步踏み出せない方がいたら、ぜひ挑戦してほしいです。そして留学中に自分で行動を起こすことで留学がより良いものになることをお伝えしたいです。



フィリピンにて



上海にて現地家族と



台湾にて



台湾にてクラスメイトと



# アイルランド・ダブリン

K.M.

「自信を持てるようになりたかった。」この思いが、今回の留学へと後押ししました。言語の勉強が好きだが得意ではなく、自信や自己肯定感がない日々を大学で経験。2年次へ進級と同時にコロナの影響で学内の留学制度が中止、再開が不透明な中でも留学への思いを断ち切れず、3年後期に休学留学を選択。アイルランド・ダブリンの大学内の語学研修機関での留学、25週間の授業＋8週間の休暇を取得できる制度を利用。現地でビザ取得可能で日本人比率が低く、学生ビザでアルバイトが可能、かつ大学に近い環境での学びが決め手となりました。9時～13時まで授業、放課後週3～4日はバイト、ない日は勉強や市内散策、友人と公園でギターやお喋り、同居家族と買い物や犬の散歩、プチ旅行をしました。交通手段は基本的にバスで、もはや時刻表の概念がないほど時間通りに来ません。ダブリン周辺は深刻な住宅危機により部屋が少なく、私は食事なしのホームステイ(間借り)でした。

現地では日々が困難の連続でした。書類不足で各種契約ができない、発病による病院とのやり取り、ビザ予約に問題があり危うく不法滞在、住居探しで詐欺に遭いかける、求人サイトがなく自作履歴書を持参し直談判で7か所断られるなど、言葉がうまく通じない異国で無力さに涙する日々。でもやらなければ、問題は解決できず生活できません。だからこそ自ら行動し最後まで遂行する力が身に付きました。生活の中で現地の人柄が垣間

見える瞬間もあり、例えばミスしても深刻に捉えない、それを受け入れる人々、仕事中に駄弁る店員、音楽を爆音で流すバス運転手、時間にルーズ、助けを求めたら大体間違う(でも何かしようとしてくれる)、よく言えばおおらか、悪く言えば適当ですが、「そのぐらいでいっか」と受け入れる自分がいました。間違いを恐れず行動できた理由は、こうした人柄の存在も大きかったです。突然の“I like your outfit!”、その場のノリで赤の他人と会話に花を咲かせる、こうした瞬間はささやかな幸せでした。留学は確かに価値観が変わります。全ての経験が異文化理解へと繋がり、今まで持っていた物事への尺度の小ささを実感しました。同時に日本の外に出て初めて見えた自国の良さや課題も発見し、社会の構成員として何ができるかを考える原体験となりました。あくまでも留「学」なので、学ぶことを最優先に日々を過ごし、困難を乗り越え成長と自信に繋げるべきです。語学や経験は道具でしかなく、道具で自分をどう変えるか、今から何が出来るかを気づかせてくれた留学でした。欲を言えば学部授業を受ける留学がよかったですが、当時の実力、経済面、置かれた環境などの制約の中で最適な選択をし、今は胸を張って言語が大好きで得意と言えるほど自信がついたので大満足です。遊び気分ではなく明確な目的と強い思いで留学に挑戦し、有意義な学びになることを願っています。p.s.國大生なら神道について英語で説明できるようにしましょう！絶対得します！



大学内のサークルの集まり



北アイルランドへの旅行



プリンシティーセンター



市内の公園

## ドイツ・ブレーメン

R.H.

たかが一か月の短期留学などと舐めてはいけない。人生を変える転機に、期間や場所の別は存在しない。大学4年の夏というこのタイミングにしか出来ない経験が、そこにある。

僕の訪れた街はブレーメン。あの「ブレーメンの音楽隊」の街だ。広場には世界遺産になっているローランド像、そして風情ある市庁舎。街行く人々の口から聞こえてくる言葉は、それこそ、最初の数日はただの呪文にしか聞こえない。時折聞こえてくるわずかに聞きとれる言葉にすがって、どうにかコミュニケーションを取らなくてはならない。「どうもありがとう(Vielen Dank)」しか言えない自分は、巨人を前にした小人のように口にする。「ああ、Deutsch sprache, schwere sprache.(ドイツ語、この難しき言葉)」。

ホームステイ先にはスペイン人とインド人、メキシコ人がいた。みんなで机を囲んで食べた夜ご飯は、それぞれのお国柄が色濃く出ている。インド人の彼女は、スパイスが入った重箱サイズの調味料入れを常に携帯していたし、スペイン人の彼は僕を「アミーゴ(友よ!)」と呼ぶ。僕が味噌汁を振る舞った晩には、みんなが本当に「おいしい!おいしい!」と口々に言う。ああ、僕は意外に英語が喋れるのかと初めて気が付いて、とてつもなく嬉しかった。

毎朝6時半に起きて、7時40分のトラム(路面電車)に乗ると、大体授業5分前に大学へ到着する。B2クラス担任のエックハルト先生は齢70も間近、いつも笑顔を絶やさぬ素敵な人だ。だが、授業は手厳しい。僕の頭上を次々に知らぬ言葉が飛んでいく。国際色豊かなクラスメイトは、ロシア人、韓国人、アメリカ人、ウクライナ人、メキシコ人、チェコ人などなど。一緒に来た日本人の友達はいない。ここでは僕は孤軍奮闘。しかし友達は決して僕を見捨てたりはしない。いつも優しくヘルプをしてくれるし、僕が授業に遅れたときは「大丈夫?」と心配さえてくれる。ああ、ダ

ンケダンケ。いつもありがとう。

休日はハンブルクからベルリンまで、いろいろな街を回った。ベルリンでは弊學哲学科所属の藤野教授と待ち合わせをして、二人でドイツ料理を堪能した(藤野先生は毎年ドイツで夏を過ごすらしい。待ち合わせの時間に「サッカーの試合を見て遅れた」と笑いながらやって来る先生の姿を見た時、ひとりでベルリンの駅に立ち尽くしていた僕はどれほど安心したことか!! 宿泊先の宿で知り合ったドイツ人の若者たちに誘われて深夜のダンスバーに誘われ、酔っ払いながら朝の4時まで踊り明かした後、美術館と博物館を巡る予定がすっ飛んでしまったことに少しばかりの後悔を覚えながらベルリンを後にしたとき、少しだけ自然なドイツ語を話せる自身を身に着けたような気がした。

授業最終日。ウクライナ人のクラスメイトの父親の勤務先にミサイルが落ちた。最初に彼女の家族を心配したのはロシア人のクラスメイトだった。僕はそこに希望を見た。この小さな島国では決して知ることの出来ない、「人間」を学ぶ機会が、留学にはある。



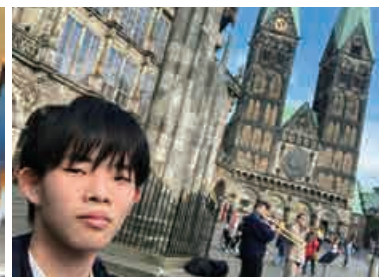
クラスメイト達と食事



ベルリンで偶然で出来た友達たち



ホストファミリーwithお人形



中央広場にて

# 外国語文化学科 教員紹介

## 浅井 理恵子

ASAI Rieko

専門領域

アメリカ現代史  
ジェンダー史

英語とアメリカ社会に関する授業を担当しています。専門はアメリカ現代史で、現在は冷戦期の兵役制度について、ジェンダーの視点から研究しています。皆さんには、外国語と外国文化の学修を通じて、物事を「複眼的に」見る力を養ってほしいと思います。

## 岩瀬 由佳

IWASE Yuka

専門領域

説話文学

英語と英国の文化に関する授業を担当します。専門の関係で様々な言語を扱いますが、どの外国語でも文化の知識が不可欠だと感じます。外国語の演習は無味乾燥に感じがちですが、皆さんの好きな音楽や映画で使われている英語と教室で学ぶ英語は、別物ではないのです。楽しく学びたいですね。特に質問がなくても、研究室に気軽に遊びに来てください。

## 笠間 直穂子

KASAMA Naoko

専門領域

近現代フランス語文学

フランス語とフランス語圏文化を担当します。19世紀から今日にかけてフランスやスイスで書かれた小説を研究するほか、漫画などのポップカルチャーにも関心があります。フランス語は、ヨーロッパ、北・西アフリカ、カナダなどで使われています。フランス語を手がかりに、世界の多様な姿に触れて、好きなものをたくさん見つけましょう。研究室に話しに来てください。

## 上石田 麗子

KAMIISHIDA Reiko

専門領域

イギリス文学・文化  
モダニズム文学

英語とイギリス文学・文化に関する授業を担当しています。専門分野はイギリス小説と20世紀初頭のモダニズム文化です。第二次産業革命を発端として生じた大量生産・大量消費社会の文化や芸術についても関心を持ち、研究を進めています。一緒にイギリス文化の世界を探索しましょう！どうぞ気軽に声をかけてください。

## 黒澤 直道

KUROSAWA Naomichi

専門領域

中国語、中国の文化と民族  
ナシ族の言語と文化

中国語と中国の文化に関する授業を担当しています。中国語は、中国大陸や台湾だけではなく、シンガポールや世界各地の華僑社会でも使われています。中国語を勉強することで、それが用いられている広大な地域の文化に触れてみてください。

## 宍戸 節太郎

SHISHIDO Setsutaro

専門領域

ドイツ現代文学・思想・文化

ドイツ語とドイツ語圏の文学・文化を担当します。ユダヤ系ノーベル賞作家カネッティを中心に、現代ドイツの文学、思想、文化を研究テーマにしてきました。ここ数年は旧東独地域や旧ユーゴスラヴィア、とりわけスロヴェニアの人々の生活、文化状況が主な関心事です。

## 白井 重範

SHIRAI Shigenori

専門領域

中国近現代文学  
中国社会文化論

研究対象は20世紀の中国語小説ですが、中国の社会と文化全般に関心を持っています。中国語を学べば、中国語圏のたくさんの人々と交流できるようになります。文学作品に触れば、昔の人々とも時空を超えた対話が可能です。中国社会の仕組みを知れば、日本のことが少し客観的に見えてきます。自分の世界が広がっていく知的興奮を、みなさんも存分に味わってください。

## 進藤 久乃

SHINDO Hisano

専門領域

20世紀フランス文学

フランス語関連科目を担当します。専門分野は20世紀フランス文学で、とりわけシュルレアリスムと呼ばれる芸術運動を中心に研究しています。近現代フランスにおける文学と美術の関わりについても勉強を続けています。

新しい語学を学ぶことで、新しい世界が見えてきます。どんなことでも「面白い」と思ったらその気持ちを大切に、回り道を恐れずに進んでください。

## スピアーズ スコット

SPEARS Scott

専門領域

日本文学、翻訳論

アメリカの会社採用面接でよく聞かれる質問の中に「5年後、そして10年後、君は何がやっていきたいのか」というのがあります。大学に入る時も、それを自分に問うてみてほしいと思います。それをすることで、これからの大学での勉強をどうしていくべきかが見えてくると思うからです。もちろん、そのやりたい「何か」が変わることもあります。しかし、将来の自分を描いてみることは、大学での時間を有効に使う最もよい第一歩になると私は思います。

## 高橋 昌一郎

TAKAHASHI Shoichiro

専門領域

論理学、英米哲学

認知科学

主として「論理的思考」・「情報文化論」・「比較文化論」・「ディベート」などに関わる科目を担当しています。主要著書は『理性の限界』『知性の限界』『感性の限界』『フォン・ノイマンの哲学』『ゲーデルの哲学』（講談社現代新書）『東大生の論理』（ちくま新書）『20世紀論争史』『自己分析論』『反オカルト論』（光文社新書）『愛の論理学』（角川新書）『小林秀雄の哲学』（朝日新書）『哲学ディベート』（NHKブックス）『ノイマン・ゲーデル・チューリング』（筑摩選書）など。よろしく！

## 高屋 景一

TAKAYA Keiichi

専門領域

教育哲学、教育思想史

カリキュラム論

大学は勉強をするところです。でも、その勉強を、何らかの目的を達成するための単なる手段だと思つと、苦しみを耐え忍ぶことに意義があるかのように、堅く考えがちになります。それよりも、勉強の過程そのものを楽しめるよう、ちょっと工夫してみてください。大学というのは、そのようにして楽しむことが許される貴重な場であり、人生の一時期です。テスト対策のような「お勉強」だけが勉強ではありません。自分の視野を広げたり人生を豊かにしてくれそうなことを積極的に探し、挑戦して、何よりそれを楽しんでください。

## 新倉 真矢子

NIKURA Mayako

専門領域

音声学、音韻論

ドイツ語教育

ドイツ語とドイツ語圏の言語・文化を担当します。日常ドイツ語の音声に関わる現象とその背後にある規則性について研究しています。文字通り発音されない音が学習者の聞き取りにどのような影響を与えているかについても研究対象としています。日本語の他に英語ともう一つ外国語を学ぶ複言語教育を受けることは、ことばや文化を比較して相対化することにつながり、視野を広げることにもなります。

## 針谷 壮一

HARIGAYA Souichi

専門領域

現代中国語学

中国語を担当しています。18歳から中国語を学び始め、20代のときに北京に留学しました。ときどき中国の各地をぶらりと訪れ、街を散策するのが楽しみです。外国語を学ぶと、日本語や英語に「似ているなあ」と感じることもあれば「全く違う」と感じることもあります。世界は新鮮な発見に満ちています。言葉のおもしろさを、みなさんといっしょに考えていきましょう。

## 福井 崇史

FUKUI Takashi

専門領域

19世紀末アメリカ文学  
批評理論

学生の皆さんには、「疑う能力」を身に付けてほしいと考えています。みだりに疑うことは好ましくないのは確かですが、この能力がなければ、人間は良くも悪くもここまで進化/進歩しなかったであろうことも、また確かでしょう。健全に、あるいは知的に疑い、それに対する答えを発見する——「あ、やっぱりそうだった」／「あ、そうじゃなかった」。色んなものにダマされないように、大学在学中にそんな練習をしてみるのも、無駄にはならないと思いますよ。ではまず手始めに、私のこのメッセージから疑ってみては？

## 深谷 優子

FUKAYA Yuko

専門領域

教育心理学

教職課程科目を担当します。専門は教育心理学で、読解や作文、読書などの教授学習の研究をしています。当然ですが、人は知らないものには興味も欲ももてません。知ること、経験することで皆さんの世界は確実に広がります。また、できなかったことも練習してうまくできるようになると、うれしくてもっと究めたくなるでしょう。学ぶことは自分の可能性を拓くこと。ぜひ何事にも挑戦してみてください。

## 藤野 敬介

FUJINO Keisuke

専門領域

英文学、教育・医療催眠

英語に限らず、学問を修得するためには、毎日少しずつでもよいので、コツコツと学び続けることが必要です。残念ながら、それ以外の道は存在しません。それゆえに、英語教員としての私の仕事は、学生の皆さんが日々の学修のモチベーションを維持するためのお手伝いをするにありと考えています。大変地道な道ではありますが、得ることのできるものは途方もなく大きなものです。一緒に頑張りましょう！

## 水口 学

MIZUGUCHI Manabu

専門領域

理論言語学、生物言語学、  
統辞論

言葉を習得するには、言語の仕組みを理解することがとても大切です。それを研究する分野に言語学があり、私は英語などの個別言語を通して言語の仕組みや本質を解明し、母語の習得や言葉の産出・理解を可能にしているヒト固有の言語能力を明らかにしようとしています。担当する英米語概論や英文法、そして英語科目を通して、言語研究の面白さや言葉の不思議を伝えていければと思っています。

## 山西 治男

YAMANISHI Haruo

専門領域

英語、英米文学・文化  
翻訳

関心があるのは、主としてアメリカのこと、アメリカ文学や文化です。また、翻訳の仕事も多少やっています。「世の中に知らなくていいことは、一つもない」をモットーに、いまだに様々なことを勉強し続けていますが、学生のみなさんも、どうぞ自分で「限界」を設けず、なんでも貪欲に学びましょう。

## 卒業生の進路 — 主要就職・進学先(直近5年間) —

製造	アイリスオーヤマ株式会社 株式会社伊藤園 沖電気工業株式会社 カゴメ株式会社 スズキ株式会社 太平洋セメント株式会社 THK株式会社 TOPPAN株式会社 株式会社ブリヂストン 株式会社ブルボン ペンてる株式会社
商社・小売	イオンリテール株式会社 伊藤忠食品株式会社 キヤノンシステムアンドサポート株式会社 コーセー化粧品販売株式会社 コニカミノルタジャパン株式会社 サントリービバレッジサービス株式会社 シャネル合同会社 株式会社東急百貨店 株式会社ニトリホールディングス 三井食品株式会社 三菱食品株式会社
金融	株式会社みずほフィナンシャルグループ 株式会社三菱UFJ銀行 株式会社りそなホールディングス 株式会社京葉銀行 野村證券株式会社 明治安田生命保険相互会社
化学	キッセイ薬品工業株式会社 大陽日酸株式会社 東和薬品株式会社
建設	大成建設株式会社 松井建設株式会社
不動産	株式会社タカラレーベン 東急リパブル株式会社
運輸	全日本空輸株式会社 ANAエアポートサービス株式会社 ANA成田エアポートサービス株式会社 日本航空株式会社 株式会社JALカーゴサービス 株式会社JALスカイ 株式会社ソラシドエア 京浜急行電鉄株式会社 東日本旅客鉄道株式会社
物流	株式会社近鉄エクスプレス 日本通運株式会社 郵船ロジスティクス株式会社
旅行・ホテル	株式会社伊東園ホテルズ 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド 株式会社セルリアンタワー東急ホテル 株式会社パレスホテル 株式会社プリンスホテル 株式会社三井不動産ホテルマネジメント 株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション リゾートトラスト株式会社
通信・IT	株式会社コナミデジタルエンタテインメント 株式会社NTT東日本・関信越 KDDI株式会社 都築電気株式会社 日本郵便株式会社 株式会社日立ソリューションズ 株式会社明電舎 楽天株式会社
マスコミ	株式会社サイバーエージェント 株式会社博報堂プロダクツ 株式会社USEN-NEXT HOLDINGS 株式会社リクルート
非営利	公益財団法人人権教育啓発推進センター 公益社団法人全国私立保育連盟 日本年金機構
教育	中学・高校(北海道・東京・埼玉・千葉・茨城) 他、私立中学、高等学校 ※非常勤を含む
公務員	東京高等裁判所 防衛省 地方自治体
進学(大学院)	筑波大学大学院 上越教育大学大学院 青山学院大学大学院 立命館大学大学院

國學院大學文学部

### 外国語文化学科ガイドブック

2024年4月1日 発行

編集・発行 國學院大學文学部外国語文化学科  
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28  
TEL 03-5466-4812  
<https://www.kokugakuin.ac.jp/>

©2024 Kokugakuin University. All Rights Reserved.

